

いの町立国民健康保険 仁淀病院 松浦 喜美夫

近年、医療の質や安全性の向上など、高度化・複雑化に伴う医療体制の整備や、超高齢社会を迎え、高齢者に対する医療・介護の連携による地域包括的ケアの体制作りなど、様々な医療ニーズがあります。その対応策のひとつとして、「チーム医療」が進められています。仁淀病院においても以前から「チーム医療」の推進に積極的に取り組んでおり、多くの医療チームが稼働しています。今回は「チーム医療」についてご紹介させていただきます。

「チーム医療」とは、一人の患者さんに対し、複数のメディカルスタッフ（医療専門職）が連携して治療やケアを進めていくことです。病院では、種々の専門性を持ったメディカルスタッフ（医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、放射線技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、メディカルソーシャルワーカー、ケアマネージャー、介護福祉士など）が働いています。これらのメディカルスタッフがチームを組み、患者さんやご家族の情報を共有して、「患者さんにとって最良の治療方針は何か?」「今ある課題や問題点に対する一番の解決策は何か?」などについて各専門分野の意見や知識を出し合い検討しながら、一丸となって治療やケアに取り組んでいます。

また、「チーム医療」では、患者さんやご家族もチームの一員です。自分の持つ意見や疑問、心配事を担当医や看護師などスタッフとの話の中で遠慮せずに伝えていただくことは、あなたにとってより役に立つ、あるいは助けになる方法を見つけやすくします。つまり、あなたの「声」がチーム医療を生かす「カギ」となります。

今後も患者さんやご家族の希望などを充分お聞きし、それに添えるよう、みんなで連携・協働して支援を行い、患者さんやご家族の生活の質（QOL）の維持・向上、患者さんの人生観を尊重した療養に繋がっていきたいと思っています。

仁淀病院では、以下のような多職種による医療チームを立ち上げています。治療やケアに関するご質問やお悩み、お困りごと、ご要望などございましたら、地域医療相談室、看護師、スタッフにお声がけください。

仁淀病院で活動している医療チーム

- ▶ 栄養サポートチーム：栄養状態をチェックして適切な栄養管理を行い、全身状態の改善、合併症の予防をします。
- ▶ 糖尿病チーム：糖尿病患者の日常的な療養生活を支援しながら、合併症や重症化を予防します。
- ▶ 緩和ケアチーム：がん患者さんやその家族の悩みや不安などについて支援します。
- ▶ 摂食・嚥下チーム：食事の状態、口の中の衛生状態をチェックし、歯科医などと連携して治療や訓練をすることで、食べる機能の回復や誤嚥性肺炎を予防します。
- ▶ 医療安全管理チーム：医療事故の予防を推進し、患者さんに安心・安全な医療サービスを提供します。
- ▶ その他

感染対策チーム 褥瘡対策チーム 在宅支援チーム 化学療法チーム 災害派遣医療チーム（DMAT）

チーム医療のメンバー

